

“CO2 排出量可視化”で e-dash と協業開始

株式会社エナリス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:都築実宏)は、企業の脱炭素推進を一気通貫で支援することを目的に、CO2 排出量可視化クラウドサービスを提供する e-dash 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:山崎冬馬、読み:イーダッシュ)と協業を開始します。

エナリスは、脱炭素を推進する企業向けに、再生可能エネルギー供給メニューやオフサイトPPA、自己託送支援などのさまざまなソリューションを提供しています。e-dash 株式会社が運営する CO2 排出量可視化・削減プラットフォーム「e-dash」(<https://e-dash.io/>)と連携することにより、脱炭素目標の達成に必要な「①CO2 排出量可視化 ②削減目標・計画の策定 ③削減策の実行計画策定 ④実行・モニタリング」のすべての工程を、ノンストップでご支援します。



本協業により、エナリスと e-dash それぞれのサービスやソリューションを組み合わせることで、可視化から削減までの一気通貫の支援をさらに強化し、脱炭素社会の実現をともに目指します。

【e-dash のサービス】

脱炭素化に向けて、まずは現状の CO2 排出量を正確に把握することが重要です。CO2 排出量可視化・削減プラットフォーム「e-dash」は、CO2 排出量の算出に関して、CO2 排出量可視化サービスとしては国内で初めて大手監査法人による第三者検証 ※1 を受けており、経済産業省・環境省のガイドラインに沿った、正確な CO2 排出量算出が可能です。また、請求書のデータをクラウド上にアップロードするだけで事業を通じた CO2 排出量 (Scope1・2 ※2) を自動で簡単に計算できるなど、手軽さも大きな特長です。さらに、CO2 排出量の可視化に留まらず、削減目標の設定支援や各種開示対応の支援も受けることができます。

(e-dash のサービスサイト <https://e-dash.io/>)



e-dash 株式会社

所在地：東京都千代田区大手町 1-2-1 Otemachi One タワー6 階

代表者：代表取締役社長 山崎 冬馬

設立：2022 年 2 月 7 日

株主：三井物産株式会社、みずほイノベーション・フロンティア株式会社(株式会社みずほフィナンシャルグループの 100%子会社)

※1:国内初、大手監査法人による CO2 排出量可視化サービスの第三者検証を実施(2022 年 6 月 30 日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000095916.html>

※2 Scope 1・2:組織の温室効果ガス排出量算定のための考え方で、自社における直接排出が Scope1、自社が購入・使用した電力、熱、蒸気などのエネルギー起源の間接排出が Scope2。



【エナリスのサービス】

エナリスは、需給管理のノウハウを基盤に、電力の発電から供給まで、電力サプライチェーンを網羅したサービスを提供しています。特に、企業の脱炭素推進に即効性のある再生可能エネルギー供給メニューの提供から、長期的に再生可能エネルギーの確保が可能なオフサイトPPAまで、さまざまな脱炭素ソリューションを提供しています。お客さまの実情とニーズにあった最適なソリューションを提案します。

(エナリスのサービスサイト <https://www.eneres.jp/>)